

1971 年第 20 回 宜野湾市議会(定例会) 会議録

1. 9 月 23 日(第 1 日目) 午前 10 時 3 分開議
午後 12 時 40 分散会

2. 出席議員(22 名)

1番 伊 佐 徳次郎	2番 島 徳 吉
3番 大 川 正 雄	4番 天 久 盛 雄
5番 宮 城 正 光	6番 福 福 仁 正
7番 宮 城 仁 政	8番 又 吉 正 弘
9番 宮 里 敏 行	10番 比 嘉 守 盛
11番 安次富 盛 信	12番 崎 岡 正 眞
13番 棚 原 恵 信	14番 仲 村 春 信
15番 山 本 朝 保	16番 武 島 行 男
17番 多和田 真 一	18番 大 川 昇
19番 玉那覇 行 昭	20番 伊 佐 雅 仁
21番 比 嘉 義 定	22番 古波蔵 清次郎

3. 欠席議員(一名)

なし

4. 議事説明員

市長 崎 間 健一郎	助 役 沢 嶋 安 一
収入 役 眞 城 好 永	総務課長 多和田 真 一
住民課長 知 念 和 夫	厚生課長 伊 佐 友 誠
税務課長 古波蔵 信 三	山林課長 崎 間 政 光
商工観光課長 棚 原 盛 眞	郡計課長 新 垣 保 栄
建設課長 高宮城 昇	消防長 大 城 仁 幸
固定資産課長 武 島 正 孝	

水道部長 仲村春盛
会計課長 天久 実

営業課長 奥里得弘
工務課長 金城健栄

5. 事務局出席者

事務局長 末吉健男 庶務係長 照屋 毅
議事係長 島袋真由 書記 仲村春夫
書記 比嘉定治

6. 議事日程(第 / 号) 197 / 年 9 月 23 日 (木 曜)

日程第 1 (日程別紙のとおり)
日程第 2
日程第 3
日程第 4

第92回宜野湾市議会定例会議事日程表(第1号)
1977年9月23日(木)午前10時開議

議 程 の 報 告

- 日程第1 会議録署名議員の指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 決議案第5号 一号線沿高圧線の撤去要求決議
- 日程第4 報告第3号 1977年度宜野湾市一般会計予算繰越計算書
- 日程第5 報告第4号 1977年度宜野湾市水道事業会計予算繰越計算書
- 日程第6 報告第5号 1977年度宜野湾市^{新定47-}美術特別会計予算繰越計算書
- 日程第7 議案第71号 宜野湾市史蹟集積委員会条例
- 日程第8 議案第73号 宜野湾市報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例

日程第8 認定第4号 宜野湾市の市道認定について

日程第9 議案第69号 1977年度宜野湾市土地区画整理第二地区清算金特別会計補正予算

日程第10 議案第70号 1977年度宜野湾市公園水面掘立特別会計予算

日程第11 議案第68号 1977年度一般会計補正予算

日程第12 ^{陳情第17号} ~~議案第72号~~ 嘉数後原並びに真栄原上茶原一帯の土地についての請願

第9回直野市議会定例会会期日程表

1971年9月23日(木)

午前10時開会

(会期5日間)

月	日	曜	種別	議 程	時 間
9	23	木	本会議	開会・議程上程・説明・質疑 議員会付託	午前 10時
9	24	金	休 会	(秋分の日公休日)	
9	25	土	本会議	教育委員会案件の上程・結審	
9	26	日	休 会		
9	27	月	委員会	委員会活動・(一般質問事項提出)	
9	28	火	委員会	委員会活動	
9	29	水	本会議	一般質問	
9	30	木	本会議	委員長報告・結審	

議 程

宗后から第92回定例市議会定例原案
開会に付。 (午前10時3分)
電で本日原議を開く。

議 程

諸般の報告を行く。

議 程

休憩に付。 (午前10時3分)
再開に付。 (午前10時20分)

議 程

日程の第1. 原議録第6議員の指名を
行ふ。
原議録第6議員は原議規則第114条の
規定により、議長において5分の多数を
得る。17分の多数を得る一を指名に付す。

議 程

日程の第2. 原期の変更の付した議題
に付す。
原期変更原案の原期は本日から9月30日まで
の8日間を以てし、一を以て。御果議
に付す。
(果議なしとす)

議 程

七. 果議. 如し。 9月30日まで8日間

に地域の方々が非常にうれしうたてて
或は土地の使用に制限を設けてお
で、再び本議案に付した。此の議案
を米国民政府、並に此の趣旨を環球政
府、或は立法院に送り、一日も早く撤去
を希望する事をこの場で提案した
しておいた。そのご報告の件をお願
いする。

議 告

本議案に付した質疑を求めた。

議 告

休憩 - 11時 (午前10時26分)

再開 - 11時 (午前10時32分)

議 告

本議案に付した質疑はついでに
質疑を求めた。質疑を終了
した。果ては、ご報告の件をお願
いする。

(果ては、ご報告の件)

議 告

ご報告の件に付した。質疑を終了
本議案に付した質疑を求めた。

(ご報告の件)

議 告

討論を省略したいこと果ては、公衆議院を設けよう。

(衆議院を設けよう)

議 告

公衆議院を設けよう。討論を省略したいこと果ては、公衆議院を設けよう。討論を省略したいこと果ては、公衆議院を設けよう。討論を省略したいこと果ては、公衆議院を設けよう。

(衆議院を設けよう)

議 告

公衆議院を設けよう。果ては、公衆議院を設けよう。果ては、公衆議院を設けよう。果ては、公衆議院を設けよう。果ては、公衆議院を設けよう。果ては、公衆議院を設けよう。

議 告

日程の第4. 報告第3号. 1901年度直野市一般会計予算案. 日程の第5. 報告第4号. 1901年度直野市水道事業会計予算案. 日程の第6. 報告第5号. 1901年度直野市養護特別会計予算案. 以上三案併せて一括して

程をいたす。

本案の執行の進捗の状況を報告する。

総務課長

ご説明申し上げます。1971年度の一般庶務
の予算繰越に付まして、去る11月28日定
例議会に於いて6月29日に議決され
た額を申し上げます。この繰越額の決定に
ついて報告申し上げます。

繰越議決額が123,421千円、翌年度繰越
決定額が122,900千円、515千円の不用額
は前年度より減少しております。これは下水道の設
計委託料が入札に付いて515千円不用額
に、若くは不用額となっております。

以上簡単にご報告いたします。何かご
不明な点がございましたらお知らせいた
す。一応、報告終了に付いてはご説明を
終ります。

常務課長

報告申し上げます。1971年度下水道事業費
の予算繰越計画のご説明をいたします。

これは市町村の協賛法第25条第1項の規
定に於いて、建設費の繰越を認めて
います。また、市内の排水管敷設工事、これ
は3月の定例議会に議決された工事の執行に
ついて、4月に一応、工事開始をいた
すことになって、中途の緊急計画に於いては、
昨年度に繰越して、現在工事の施工中に

ごうごう

農林課長

ご説明の如し。1971年度宜野湾市養蠶
特別会計予算繰越新当額を説明の如し
。繰越繰越額が14,759,000。翌年度
繰越額が2,683,000。不用額が12,
075,000。53,000の如し。この趣旨を
先方にて後ご説明の如し。前記の如し
。ご説明の如し。

議 長

日程第4。報告第1号。日程第5。報告第4
号。日程第6。報告第5号。以上3つの報告を
終りの如し。

議 長

日程の如し。議案第1号。宜野湾市史編
纂委員会条例の如し。ご説明の如し。
本案に對する提案者の説明を求めらる。

総務課長

議案第1号。宜野湾市史編纂委員会条例
の如し。ご説明申す。ご説明の如し。
本件に對する。昨年の11月の業務報告。
監査委員の総務課の業務報告。ご指摘の
事項がご説明の如し。早く宜野湾市の市史を
編纂するに對する。附帯意見を述べられ
。ご説明の如し。ご説明の如し。ご説明の如し。

議 告

日程第2号 議案第92号 直野湾市報酬
及び費用弁償条例の一部を改正する条例
について他の別号議案と同連なりとする
ありあつて、そのほか議題としておぼし
めらる。

総務課長

議案第91号と同連してありあつて、ご説
明申上げます。先程ご説明申上げまし
た通り、市史編纂の委員のうち一人を常
勤的非常勤の嘱託員に任命するに月額
150万円、そのほか委員の方、或は何か
の一方関係人にお金を求める場合は、何か
の条例を適用しておいて費用弁償を支払
うこと、この費用弁償条例の内容について
は、9名の補助委員の方々にあつては
従来お付属機関の委員と同じ5万の報酬
15万円、費用弁償2万円の方法を交際
して、専門委員については先程からご説
明申上げました通り、月額150万の報酬を
支払うこと、そのほかの関係委員の準備
をした部分がある。以上ご説明申
上げましたご質疑にお答えいたします
です。それご答へする程をお願ひし
ます。

議 告

以上二条件に對する質疑を許します。

議 告

(休憩) 10時48分

(再開) 10時55分

議 告

議案第1号、第2号、以上二案件について、質疑の段階で、継続審議を申し述べた委員が、公衆議となり、

(議決 11時)

議 告

公衆議となり、これに継続審議を申し述べた。

議 告

日程第9 認定第4号、宮野清市、市道認定について、上程した。理事者の説明を求めた。

部 課 報 告

説明を申し述べた。認定第4号、宮野清市、市道認定について、道路の一部住民の公道の利用が、道路の認定、管理、維持及び費用の負担を分属して、交通の繁栄に資する。また、公共の福祉増進を図る意義から、この路線を市道認定基準要綱に列し、宮野清市、市道認定を認め、議決を求めた。

で道路法の手続きの現行に引
きかへて検討してまいらう。今日提案する路
線は内部着の通りでござりまして、27本を
一応右側から左側に並進提案する間折がご
ざりまして申請してまいらう。その順序
で申請するにしよう。順序、この順序に調
整をいたして、この順序に提案するにしよう
が、その順序で提案してまいらう。
その順序で審議の上、その順序で申請して
まいらう。説明は終了して、その順序で
審議をいたしてまいらう。

議 者
本案の折々の質疑を終わらう。

議 者
本案の折々の質疑を終わらう。質疑の段階で継続
審議をいたしてまいらう。その順序で
審議を終わらう。
(質疑の折々の)

議 者
その結果ありまして、継続審議を
いたす。

議 者
休憩をいたす。(午前10時59分)
再開をいたす。(午前11時10分)

左の補正予算を再修正した後の徴収
は前年より減少した。前年
年度で146億円の赤字が地元の理解が
乏しく、家計の逼迫も原因の一つと
なると見られる。自主的に削減
の方針が示された。前年より98億円の
赤字に削減された。

2. 教員1項では98億円の補正で1.94
億円の赤字となった。

これからの教員給料金は、当初予算では
1.645億円の増収を期待して設定
された。実際は7.694億円の赤字が
繰越金に充てられた。従って6.050
億円の補正を要し合計9.695億円の赤字
となった。これからの諸収入、3項の精
算金利を減らすことが、補正で9億
円の削減に成功した。前年度の赤字が
1.645億円の赤字が結果、何と申し
渡すに成功した。前年度の赤字が8億
円の赤字となった。前年度より9億
円の赤字となった。

従って諸収入の金額が前122億
円の赤字となった。従って前年度
の補正金額は6.139億、計10.029
億となった。以上の歳入不足が
が、歳入不足、1項の都市計画
費で不足が、補正で1.040億の赤字
に計上された。5.428億の赤字とな
った。これは、道路から第一学校の、元、道路が

1. 着

事項別明細書の歳入でござります。6,050円の補正増でござります。繰越金でござります。この繰越金は歳入増による繰越金でござります。歳出の不用額による繰越金の額でござります。ご容赦願います。

御訂課金

お返りです。これは昨年度の8月31日迄の繰り越しの歳入の増でござります。

1. 着

歳入の増。

御訂課金

です。

1. 着

歳入の増と繰越金額の1分りです。6050円です。大層でござります。主として歳入増は資料でござります。これです。

御訂課金

一從課の方の滞りた資料調べるのでお返り申し上げます。ご容赦願います。

1. 着

はい、お返りです。ご容赦願います。この書は他社の清算用特別帳簿の手算です。

この方が、第一地区の画題採集は、72年
全部採集を全部終了の見込みです。

柳野課長

終了です。74年度も終了です。

1 着

74年度もこのように採集が終了
です。大体でよろしいです。

柳野課長

第一地区の調査は、概ね終了して
います。結果、採集の件数、終了した結果
800以上と超える調査は、この年度
同様に終了して、第一地区の74年度
の調査が完了したと報告です。第二地区
の調査は、調査業務、採集の件数、採集
の業務、これらすべて、進捗の維持修
繕という業務が終了したと報告です。

1 着

このとおりです。順調終了です。

2 着

予算内容見の場合に、準備費が相当と認め
られる。この準備費は、この課長が先
の説明で、セメントの仕入れの件で、この採
集の準備費としておられるという説明で
おられる。これでは、おかしな話です。お世に

算特別戻金は、去つた明年度の約9,000
ドル繰り入れて繰り出してあります。
この金が結局明年度から事業を始めて
いけりおそれ、金が向、大分残つてゐる部
分がある。この金は1回にわたる1年度で支出
がなされておいて、その区画整理費等を繰
り出されていゝ。工事的に準備の金が出てこ
るに代つて、この金で工事を十分見当
つておいて、この金は全部の工事を
おこなつておいて、必要現年度
にわたる全部これを使用しおけるお
それの考もありません。逐次この経過を
見ておいて、特に又、全部工事を
おこなつておけるおそれ、この中を清
算金と納付金の額と支出金の額とが約3,000
ドル位の差があるおそれがあるおそれ、この不足
分は充ていましておいておいて、この金の
全部、特に金のおそれがあるおそれ、
この金がおそれがあるおそれ、これは74年度の最
終時点までこの金はおそれがあるおそれ、
この地域のおそれもあるおそれ、
この支出は全部おそれがあるおそれ、
これは1年度に全部使用するおそれ、
この金のおそれがあるおそれ、

8 番

工場の説明がなされた。増保減換、
この金をおそれあるおそれ、
おそれあるおそれ、
おそれあるおそれ、

同時に減損がなされる。増損がなされる
差し列の。とるべき金はこれら。支払の金は
なされる。とるべき金とて準備が
なされる。とるべき金はこれら。支払の金は
なされる。

即 減
結局とる。分割金とて取り出す。とる
の。とるべき金とて準備がなされる。

名 義
支払の金とて分割。とるべき金とて分割。

即 減
とるべき金とて準備がなされる。

名 義
とる。これは当初とるべき金とて準備がなされる。

即 減
結局とる。とるべき金。支払の金は全部
準備がなされる。とるべき金とて準備がなされる。
とるべき金とて準備がなされる。とるべき金とて準備がなされる。
とるべき金とて準備がなされる。とるべき金とて準備がなされる。

名 義
即減の旨の説明では。減損の方とて準備がなされる。
とるべき金とて準備がなされる。とるべき金とて準備がなされる。
とるべき金とて準備がなされる。とるべき金とて準備がなされる。

これは十分可能に成るであろう。

柳新課長

代主の理解が如何なるものであるか。

II 着

この場合、集計に入っているものがどうなるか。

柳新課長

全体でどうなるか。

II 着

この、これはわかるが、如何なるか。入るべき
金も、裁入して集計する金もいかに残
りうるか。

柳新課長

今の七時同かして如何なるか。一
清算金額がどうなるか。

II 着

この場合、どうなるか。

柳新課長

数字の記憶がどうなるか。

II 着

後で調べたい。これは先程本収が
24351.95と、5人分を出してどうなるか。友の

此の所から、私の土地は減価方針から減価
減価の方向にあり得る。

11 着

一、増加して下る。これより増減の説明
の諸収入の中である。清算金利子、此の
説明である。今とこれ。矛盾を感じたりする
が、地主の方の理解がわかってきた。一括
払いの金利が減りたことにより、
今の金利の方が、一括払いに入ると金利
は初めから減る。

都計課長

これは身元の方からである。結局短期間
で入った場合は日歩計算の利率は入れ
たのである。結局これは6月の24日に入って
したが、実際は先か当時の身元着議で
一、7月1日を入る方に入れたいから
当初身元は入れたいが、7月後身元で徴収
方針はこれである。

11 着

このところでは、私の方が金利入れ
た利息の収入にやむを得ない。地主の方から
この利率である。

都計課長

はい。

議 答

本案のハナハナ、継続審議としておさ
れ、ご意見の通り、ご異議をなさるべし。

議 答

ご異議をなさるべし、継続審議と
させていただきます。

議 答

次の日程と、議案第70号、1970年度道
野津市公有水面埋立特別原野、日
程と、議案第85号、1972年度道野津市一
般原野補正等、決上二案件と上称
いたします。

両案件の別々の理由を説明いたします。
議案第70号から依頼いたします。

御訂正

ご説明申し上げます。議案第70号、決上
のハナハナ、前記議案と全く同じとござ
ります。出たものには、色紙を添付いた
す。内容のハナハナ、過去の通り、議
案の通りでございます。一応、お目を通し
たいので、御覽覧の仕度申し上げます。
御採択の案に、5/21に御座ります
。決上両案件のご説明申し上げます。

総務課長

議案第85号、1972年度一一般原野補正等

ポイントで折衝のあり、従来154号と同一の
にのりたが、10年の償還期限と同一の
新をとり提案してある。8ページから
解らる。

(議事録の略)

議 旨

両案に対する質疑を解らる。

議 旨

両案にまつては質疑の段階で継続
審議としておたいと思つたが、二案議
をせらる。

(異議なしとす)

議 旨

二案議をせらる。議案第70号、並に
に議案第68号は継続審議とせらる。

議 旨

休会とせらる。(午後0時24分)
再開とせらる。(午後0時27分)

議 旨

日程の第13、陣情第17号、嘉数後原並に
真栗原上原原一帯の土地にまつ陣情を
上程とせらる。

一、此等諸病を以て朗読せらる。

この間、暫く休憩いたしました。
(午後0時29分)

議 程
再開いたしました。(午後0時38分)

議 程
継続着議中の7案件と各常任委員会に
付託された1件
議案第71号、議案第72号、議案第68号は
総務委員会。
議案第4号、陳情第19号、議案第69号は建
設委員会に付託されたものと
同、審査方法以同会中の審査としていた
るもの、9月30日の本会議前までの報告
としていたもの、これら、議案第70号は
特別委員会に付託し、特別委員会に付託
されたもの、同、本特別委員会に付託
された案件は原則、並べた開会中の同一
審査としていたもの審査終了次第に報
告するものとす。

議 程
以上を以て今日の日程は終了いたし
ます。今日は大変ご苦労さまでした。

散会(午後0時40分)